

2022 年 3 月 8 日

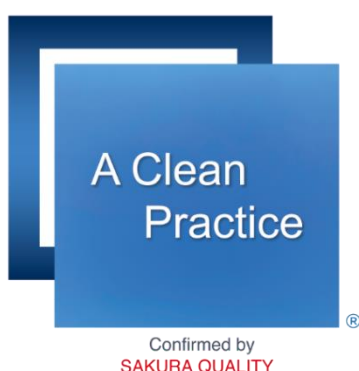
京阪ホテルズ&リゾート株式会社

THE THOUSAND KYOTO・琵琶湖ホテル サクラクオリティの「An ESG Practice 認証」を 国内の宿泊施設として初めて取得

感染症拡大防止対策に関する宿泊施設認証「A Clean Practice 認証」も同時取得

京阪ホテルズ&リゾート株式会社(京都市下京区・社長:稲地利彦)は、京都駅前に立地する京阪グループホテルのフラグシップホテル「THE THOUSAND KYOTO」(京都市下京区・総支配人:井上貴史)並びに 2022 年に開業 88 周年を迎える全室レイクビューのリゾートホテル「琵琶湖ホテル」(滋賀県大津市浜町・総支配人:前田義和)において、**国内の宿泊施設としては初めて**となるサクラクオリティの「An ESG Practice 認証」を、併せて、**感染症拡大防止対策**に関する宿泊施設認証・サクラクオリティ「A Clean Practice 認証」を取得いたしました(いずれも 2022 年 2 月 25 日付)。

サクラクオリティとは、ホテルや旅館等の宿泊施設を中心とした品質認証制度のことで申請のあった宿泊施設などの観光サービスの品質を第三者が評価し、その品質の高さを認証する仕組みです。サクラクオリティは観光庁が取りまとめた持続可能な観光にかかる旅行商品の造成に向けたラベルインデックスに選定されている国内発の認証制度でもあります。持続可能な観光は宿泊事業者にとっても避ける事の出来ないテーマであり、旅行業全体にとって持続可能性に配慮された商品素材をいかに商品造成に生かすか、顧客にわかりやすく伝達するかが重要になります。その選択およびコミュニケーションの一助となる「認証ラベル」として第三者機関より当社 2 ホテルが客観性のある認定を受けた旨をこのたびご案内するものです。



詳細ですが、「An ESG Practice 認証」は一般社団法人観光品質認証協会(本部:東京都千代田区)による「宿泊施設の品質評価」の新たな認証制度で、“SDGs”“ESG”の視点に特化した品質認証制度です。環境・地域社会への配慮、持続可能な企業統治に関連する基準により構成され、172 の項目によって評価されるものです。

今般、国内における宿泊施設として初めての認証となり、“Working on 認証”として、“SDGs”“ESG”に関して当該認証機関による認証基準に則った取組みを実施している評価を得たものです。

「A Clean Practice 認証」は同協会が策定した新型コロナウイルス感染症予防および防犯防災衛生管理実践対応マニュアルに対して高いレベルで対応が実現できていると判断された場合に宿泊施設に対して認証を付与する“感染症対策”に特化した品質認証制度です。フロント、客室、レストランなどのシーン毎にまとめられたマニュアルをベースにした全 257 の調査項目によって評価されるものです。今般、THE THOUSAND KYOTO および琵琶湖ホテルにおいて当該認証機関による認証基準に則った感染症対策を実施している評価を得たものです。

THE THOUSAND KYOTO・琵琶湖ホテルにおきましては、引き続き京阪グループが推進する BIOSTYLE（京阪版 SDGs）の取組みを推進し、社会課題解決への貢献と企業価値の向上を両立させながらお客さまの共感・支持を得られるよう、また、オミクロン株等、新型コロナウイルスの感染拡大が長期にわたり継続している状況下、徹底した感染症拡大防止施策を講じることで、すべてのお客さまに安心してご利用いただけるよう、鋭意努めて参ります。

（参考）

1. 一般社団法人 観光品質認証協会による認証の現状

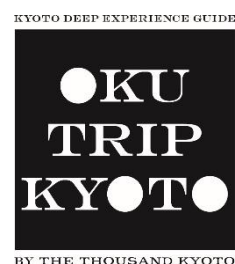
種別	内容	認証について(日付等)	
		THE THOUSAND KYOTO	琵琶湖ホテル
サクラクオリティ	ホテル・旅館等宿泊施設の品質認証制度。安心安全誠実を品質の根幹に 2,200 超の調査項目で評価。2018 年より開始。	2019 年 4 月 1 日 認証レベル 4	2022 年 2 月 25 日 認証レベル 3+
An ESG Practice	アフターコロナを見据えたホテル・旅館等宿泊施設の SDGs・ESG 視点での評価基準。2022 年より開始。	2022 年 2 月 25 日	2022 年 2 月 25 日
A Clean Practice	新型コロナウイルス等による感染症拡大防止対策に焦点を当てた評価基準。2020 年より開始。	2022 年 2 月 25 日	2022 年 2 月 25 日

2. SDGs に関する取組みの一例

THE THOUSAND KYOTO

ホテルアクティビティ「OKUTRIP」による魅力共創

2019 年の開業時より、知る人ぞ知る京都の「OKU」を旅するアクティビティとして、周辺の寺社仏閣や伝統工芸師とタイアップ。京都観光の魅力共創に力を入れています。



都市養蜂プロジェクト

2021 年より、京都駅前の THE THOUSAND KYOTO の屋上でミツバチを飼育することで、都市部における生物多様性保全と都市の緑化、生態系の維持に貢献することを目指しています。



琵琶湖ホテル

「里山の食彩プロジェクト」による自然環境保全

2002 年よりお客様・地元の方々と共に取り組んできた協働プロジェクトです。「日本の棚田百選」に指定されている高島市畑地区と、大津市仰木地区の農家と契約。棚田の美味しいお米をご提供、「食えることは守ること」を合言葉に「地産地消」を実現しています。2010 年には、財団法人都市緑化基金の選定による『生物多様性保全につながる 企業のみどり 100 選』に認定されました。



京阪ホテルズ&リゾート(株) 全社

①くるみん認証 取得

2021 年 9 月に京都府の宿泊業では初となる「くるみん認証」を取得しました。仕事と子育てを両立させ、働きやすく多様性のある職場環境のための支援を継続して積極的に行っています。



②経済産業省「新・ダイバーシティ経営企業 100 選」に選定

2020 年 3 月に経済産業大臣表彰を受けました。「働き方改革」を中心に据え、特に「障がい者雇用」において障がいがある方とない方が共に働くことで互いの自立性や創発性の向上が成果として評価されました。



京阪ホテルズ & リゾート(株)における SDG s の取り組みについての詳細は、HP をご参照ください。

<https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/sdgs/>

SDG s を実現するライフスタイルを提案する 京阪グループの「BIOSTYLE PROJECT」について

健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現しながら、SDG s の達成にも貢献していく。京阪グループでは、そんな循環型社会に寄与するライフスタイルを「BIOSTYLE(ビオスタイル)」として展開し、お客さまにご提案しています。

規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、“人にも地球にもいいものごとを、毎日の生活の中に、楽しく、無理なく、取り入れていくことができる明るい循環型社会の実現”に貢献するため、京阪グループにできる様々な活動を推進していきます。

なお、「都市養蜂プロジェクト」、「里山の食彩プロジェクト」、「『新・ダイバーシティ経営企業 100 選』選定」は BIOSTYLE PROJECT に認証されています。

▶ 「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくはこちら

<https://www.keihan-holdings.co.jp/business/biostyle/>



京阪グループのSDG s ビオスタイルプロジェクト

3. 感染症拡大防止対策の内容

THE THOUSAND KYOTO

<https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/the-thousand-kyoto/news/information/clean-and-safety-stay.html>

琵琶湖ホテル

https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/biwakohotel/biwakohotel_safety_security_policy/

4. 一般社団法人観光品質認証協会について

(1) 事務局

所在地：〒100-0011 東京都千代田区内幸町一丁目 1-1 帝国ホテル本館 5 階 515 号室

株式会社日本ホテルアプレイザル内

TEL : 03-3580-2341 E-Mail : Takeshi.Kitamura@j-h-a.co.jp

<https://www.sakuraquality.com/>

<https://www.sakurastay.com>



(2) 認証制度

サクラクオリティ認証制度概要

「サクラクオリティ」は、一般社団法人観光品質認証協会（本社：東京都千代田区、代表理事：川藤等、統括理事：北村剛史）が全国の観光圏、DMO 等と共に始めたホテル・旅館等宿泊施設の品質認証制度。求められる宿泊施設の品質の根幹に「安全・安心・誠実」を据え、それらを顧客に、スタッフや組織に、そして地域に向けて実践する宿泊施設に対して提供される。サクラクオリティの品質基準は 2,200 項目を超える調査項目を整備し提供している。

An ESG Practice 認証制度概要

「サクラクオリティ」では、今後求められる宿泊施設の品質に、新たに SDGs の取り組みを加えることとしている。現在 172 項目の調査項目を用意し、サービス提供を開始している。国際基準にも準拠する方向で調整を図っており、2022 年 4 月までには、国際基準に準拠する、サクラクオリティの新たな認証マークとして準備を進めている。現在のサクラクオリティ An ESG Practice 認証基準は環境、地域社会配慮、持続可能な企業がバナンスに関連する、「経営管理の明示」、「適切な労働管理体制の構築」、「生物多様性の尊重」、「環境負荷への配慮」、「観光資源の保護と共生」、「地域環境・社会との共生」等に関連する項目からそれら基準が構成されている。今後、国際基準への準拠に伴い微調整の可能性があるものの、現時点では、①「Working on 認証」、②「Practicing 認証」、③「Excellent 認証」、④「Leaders 認証」の 4 段階の認証を提供し、中長期的な改善の取り組みを支援する仕組みである。

A Clean Practice 認証制度概要

「サクラクオリティ」は、2020 年 3 月より各種専門家から構成される感染症対策本部を設置し、2020 年 5 月「サクラクオリティ安全行動基準（新型コロナウイルス感染症予防及び防犯防災衛生管理実践マニュアル）」第 1 版を作成し宿泊施設への提供を開始した。宿泊施設に特化したマニュアルとして、シーン毎に・入館時対応・フロント・客室・食事処やレストラン・宴会場・厨房・部屋食・buffet・大浴場・フィットネス、エステ・バックヤード・その他共用部について、今後の中長期的に継続できるよう対策レベルを分けて感染症対策を紹介している。また新型コロナウイルスの感染機構や感染経路、伝播性や病原性、免疫回避等の特性や各種消毒薬の消毒メカニズムを整理している。「安全行動基準」を提供することで、安全・安心拠点として宿泊施設が求められるであろう感染症拡大防止対策を支援しており、①施設内の感染リスクを的確に捉える視点を有すること、②最新データに基づき感染症拡大防止対策を進化追求すること、③具体的な施設内の感染症拡大防止対策を高いレベルで実現できていること等が要求され、同協会より高度な感染症拡大防止対策と判断され評価された宿泊施設に対して、「A Clean Practice」認証が付与される。

※いずれの制度も一般社団法人観光品質認証協会からの提供資料に基づき記載しています。

5. ホテル概要

THE THOUSAND KYOTO

2022年に開業3周年を迎えた、京都・京都の豊かな知恵から生まれた「パーソナル・コンフォート・ホテル」。駅前にありながら静かでゆとりある客室と、アートが調和した館内でくつろぎのひとときを。

所在地：〒600-8216 京都市下京区東塩小路町570

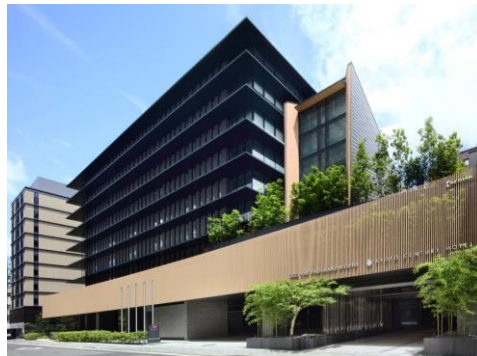
アクセス：J R 京都駅より徒歩約2分

開業日：2019年1月29日

階 数：地下 1階～地上 9階

客 室：3階～9階 222 室

U R L： <https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/the-thousand-kyoto/>



琵琶湖ホテル

2022年に開業88周年を迎える、全室レイクビューのリゾートホテル。館内には5つのレストランと温泉「瑠璃の湯」があり、琵琶湖の畔でレジャーやワーケーションなど幅広くご利用いただけます。

所在地：〒520-0041 滋賀県大津市浜町2-40

アクセス：J R 大津駅よりシャトルバスで約5分

開業日：1934年10月27日

階 数：1階～12階、屋上（13階）

客 室：4階～12階 175 室

U R L： <https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/biwakohotel/>



6. 会社概要

社 名：京阪ホテルズ&リゾート株式会社

所 在 地：〒600-8216 京都市下京区東塩小路町680番地

代表者名：代表取締役社長 稲地 利彦

株 主：京阪ホールディングス株式会社

事 業 所：THE THOUSAND KYOTO(ザ・サウザンド キョウト)

京都センチュリーホテル、琵琶湖ホテル、

京都タワービル(ホテル、タワー展望、貸室、貸店舗等)、京都タワーホテルアネックス

U R L: <https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/>



<このリリースに関するお問い合わせ・ご取材のお問い合わせ>

京阪ホテルズ&リゾート株式会社

ザ・サウザンド キョウト 広報担当 ブランド企画室

TEL：075-351-0186 FAX：075-343-3722

Email：press@keihanhotels-resorts.co.jp

